

平成23年度 輸送安全マネジメント・G経営認証 実施計画書

株式会社 ミナミ

作成者:川南 忠士

平成23年4月1日

重点項目	具体的実施事項	主担当者	実施時期	実施内容	評価・チェックの方法
安全管理・G推進	乗務前点呼時アルコール薬物検査の実施 菊地ADを代務者として 選任し点呼強化する。	小林 副 星	日々継続実施	運行管理者(代務者)は日々乗務前点呼を実施し 乗務員の健康状態を把握すると共に、ALチェッカー による数値チェックを行いリスク回避に備える。	毎月1回点呼記録簿を確認
	〃 本日のワンポイントドライブ運動	小林 副 星	日々継続実施	乗務前点呼の指示事項に月間重点テーマを設け、 具体的なアドバイスをを行いドライバーの注意喚起	乗務後点呼時に状況確認 事例ある場合はヒヤリハットへ
	EMS活用によるエコドライブの推進	竹橋	日々継続実施	EMSデータより法定スピード遵守状況・急制動の 有無をチェックし、ドライバー教育に活用する。 * 月単位の急アクセル・ブレーキのデータを掘り下げて活用し 燃費向上に繋げる。	実績報告書(月別)の作成
	全国・全道交通安全運動	竹橋	春・秋	全国交通安全運動期間中、従業員に対し交通安全 思想の普及・浸透を図り、交通事故防止を徹底する。 掲示・ドライバーへの呼びかけ	期間中の違反・事故集計の実施
	セーフティラリーへの参加	竹橋	7月1日～11月30日	北海道警察が主催する無事故・無違反ラリーに チームにて参加。安全に対する意識を高める。	期間中の遂行状況のチェック
	健康管理	健康診断100%受診	川南部長	年1回 ・ 1月	トラック協会主催の定期健康診断の受診 夜間ドライバー年2回 7月受診
過労運転防止健康チェック		小林	毎月	毎月従業員の残業時間をチェックし、残業の多い 従業員には是正を求め、健康指導を実施する。	
安全教育・G推進	全社安全教育研修会の実施	小林	年2回	外部講師を招聘しての交通安全研修 伊達警察署・北済協・三井住友海上	参加者は社長へレポート提出
	トラック安全運転研修センターへの派遣	小林	実技研修	実技体験研修へ参加させる。	参加者は社長へレポート提出
	トラック協会安全運転講習への派遣	小林	随時	初任者研修、適正検査へのドライバー派遣	参加者は社長へレポート提出 結果に基き運管よりアドバイス
	安全運転教育・エコドライブ講習の実施	小林	月に1回	国土交通省推薦の資料を参考に講習を行う。	
定例会議・情報交換	小グループミーティングの実施	小林	随時	必要に応じて開催。 ヒヤリハット情報の聴き取り等。	
	車両安全委員会の実施	小林	毎月1回 ・ 5日or 毎月第二木曜	クレーン・事故・違反状況、車両整備状況についての確認	
	社内回覧・掲示物による情報交換	竹橋	随時	道警本部発信の交通安全情報の随時回覧 ヒヤリハット情報とその対策・改善について周知徹底	
表彰	無事故・無違反表彰	小林	年1回 ・ 4月	車両安全委員会表彰and積み立て配当	
	無事故表彰	川南社長	年2回 ・10・4月	会社表彰	
研究	低公害車導入についての検討	川南社長	随時		
監査	輸送安全マネジメントの内部監査・評価	川南社長	年1回 ・ 5月	PDCAを行う。	